連

絡

先

第1弾

第2弹

宗像市議会議員 おかもと陽子

T811-4163

宗像市自由ヶ丘7-6-1

0940 - 25 - 5344

mail:taiyoudaisukinayoko@ gmail.com

http://www.okamoto-youko.jp/

ホームページ QR コード

公明党の衆院選重点政策 主な項目

- 0歳~高3生まで子ども1人10万円相当 を支援する「未来応援給付」
- 出産育児一時金の50万円への増額
- 0~2歳児の産後ケアや家事・育児 サービスを拡充
- 高3生まで無償化をめざし子ども の医療費助成を拡大
- 教育無償化を段階的に拡大
- マイナンバーカード普及へ1人数万円の 「新マイナポイント制度」創設
- 感染収束を前提に
- 「新・Go To キャンペーン(仮称)」
- 高齢者向けに「スマホ教室」を 全小学校区で開催
- 高齢者・障がい者らの移動支援として、乗り 合いタクシーや公共交通機関の割引の実施
- ワクチン3回目接種の無料実施 第3弾
 - 国産ワクチン、飲み薬の開発・実用化
 - □コロナ後遺症の相談体制を整備 非常時に医療機関の協力促す法整備
 - PCR検査体制を抜本的に拡充

2021年9月28日(火)公明新聞より引用

#おしえて おかもとさん

未来応援給付金、18歳以下10万円給付に関して

は、賛否両論様々なご意見をいただきました。

2025年には現在72歳から75歳の第1次ベビー ブーム、日本で最も人口が多い方々が75歳以上と なります。そこを支える子ども世代の7人に1人が貧 困。虐待、ヤングケアラー、不登校、ひきこもり等、複 雑な環境の中にいる子どももいます。すべての子ど もが豊かで教育を十分受けられるよう今のうちに支 援していくことが、身近に迫る少子高齢化の世の中 を支えることになると考えます。

なぜ 18歳以下??





おかもと

陽子



VOL. 34

9月度定例会報告

8/27~9/22

- ●一般質問
- ●令和3年度一般会計補正予算
- ●新型コロナワクチン接種対策
- ●公明党 衆院選重点政策

党公式 You Tube

山口なつおチャンネル配信開始

#おしえて!! おかもとさん









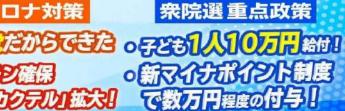


















一般質問

学校体育館に エアコン設置を



子宮頸がん予防 ワクチン接種 情報の周知を



Q) 小中学校の体育館は、災害時には地域の避難所となることもあり、児童、生徒の生命を守るだけでなく地震、台風、集中豪雨による甚大な被害に対応できる設備が必要とされ、以前にも増して重要な役割を果たすと言ってよい。国は、防災・減災、国土強靭化を進めるため、令和2年第3次補正予算に、体育館の空調設置、防災機能強化等の公立学校の施設整備に要する経費の一部補助を盛り込んだ。こうした国の補助事業を活用し、小中学校の体育館へのエアコン設置が実現できないか。

A) 学校体育館への空調設備の必要性は当然感じている。しかし、単に事業費の問題だけではなく、平等な教育環境を提供するという観点から、先行して改築予定の学校の整備を進める前に、まず市民の理解を得ることが大切だと考えている。慎重に判断をしていく必要があると思うが、まずは実現の可能性について検討することから始めていきたい。(市長答弁)

Q) 小学校6年生から高校 I 年生の女子を対象に、子宮頸がん予防のためのHPV (ヒトパピローマウイルス) ワクチンが、平成25年4月に予防接種法に基づき定期接種化された。しかし、副反応の発生頻度等がより明らかになり、宗像市においても積極的な勧奨を控えている状況である。その一方で、全国的に若い女性の子宮頸がん発症、死亡率の増加が見られる。公費助成による接種は現在も継続されているが、その情報を知らずに定期接種の対象期間が過ぎ、子宮頸がんの早期発見、早期治療の機会を逃すことがないように情報提供、接種できなかった人への救済措置を行うことが重要であると考えるが市の考えはどうか。

A) 国がHPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチン接種の積極的勧奨を差し控える方針を出してからも、市のホームページや予防接種の一覧表等の方法だけでは、接種に関する情報が対象者へ十分に行き届いていなかった。今年度、高校 I 年生と中学校3年生について、積極的な勧奨とはならないように、HPVワクチン接種が定期の予防接種であること、公費で接種できる期間があること、こういったワクチン接種に関する情報を個別に郵送している。接種できなかった人への救済措置は、今のところ考えていない。今後の国の動向を注視したい。

9月議会

新型コロナウイルス感染症対策を中心とした 19.2億円の本年度一般会計補正予算や、緊急事態宣言発令中、知人との会飲食をした伊豆美沙子市長の給与2か月間、1割減額とする条例改正案など28議案を可決しました。



令和3年度一般会計9月補正予算(第5号)の概要= 19.2億円

新型コロナウイルス感染症、防災・減災の追加対策を中心に補正予算を編成。目的別に紹介します。

感染に強い宗像へ

学校を感染から守る 0.36億円

学校・公共施設に手洗器に自動水洗化

(トイレ手洗い場の感染症対策)

学校教職員の顔認証出退勤システム導入

(教職員と子どもたちの感染リスク軽減)

ワクチン接種の推進 2.36億円

ワクチン接種事業費の追加

令和3年度下半期分のワクチン接種の会場運 営費や医師・看護師の謝金等の経費を追加

行政サービスデジタル化

LINE 窓ロシステム 0.03億円

Web 口座振替受付サービス導入 0.10億円

华文学 医多洲 医多种

THE THE THE THE THE THE THE THE THE THE

市役所窓口での接触機会の削減や行政サービスの効率化

コロナ禍で苦しむ事業者支援 4.18億円

市内経済再牛へ

事業継続応援金 20万円の応援金を支給

支給対象:2019年、20年同月比で<mark>30%以</mark>

上減収した中小事業者等

受付開始: 9月下旬(予算成立後)

がんばる中小企業者補助金

新たなデジタル技術導入等に係る経費を補助

消費喚起2.61億円

宗像を元気にしタイ!券

クラウドファンディングを活用した事業者支援第3弾

キャッシュレス・ポイント還元

キャッシュレスポイント20%還元キャンペーンの実施

宗像止まってんキャンペーン

市内宿泊施設の宿泊割引券と地域クーポンを販売

大島止まってんキャンペーン

大島の宿泊施設を利用した方に島内で使える地域クーポンと渡船チケットをプレゼント

防災・減災対策を強化

防災·復旧工事 1.08億円

小学校の改修工事

市立学校の校舎防水工事や法面改修工事

今和3年8月大雨に伴う災害復旧工事

道路・河川等の公共土木災害復旧工事

避難所の充実 0.15億円

指定避難所のデジタル化

避難所運営や災害現場における情報共有に活用する デジタルデバイスの整備と、要支援者の安全確認

新たな指定避難所の確保

赤間西小学校への避難路整備工事